災害、
あなたとペットは大丈夫？

環境省が発行したガイドラインを活用しよう！

公明党の推進で環境省が作成した災害時の避難方法などをまとめた飼い主向け冊子**「災害、あなたとペットは大丈夫？ 人とペットの災害対策ガイドライン」**が11月から都道府県などで配布されています。早速市役所へ確認したところ、東京都でも300部程度しかないことがわかり、市の担当課を通じて府中市でもまとまった数が必要であることを要望しました。
今やペットと家族同様に生活している世帯も多いことから、しっかり活用していただけるよう推進します。



ガイドラインは環境省ホームページからも見られます。



府中市議会議員 西村りく［府中市議会公明党］

白糸台3丁目在住／1968年4月 岐阜県土岐市生／1991年 筑波大学卒業
セイコーエプソン～日本コカ・コーラでデザインのディレクションとマネジメントに従事
2011年より現職（2期8年目）／厚生委員会委員長／学校施設老朽化対策特別委員会
防災士／国際ユニバーサルデザイン協議会主催UD検定・中級（認定番号 第00097号）
デザインディレクター／グラフィックデザイナー／妻と長女の３人家族

電話：**070-5554-0060** / FAX: **042-362-8851**
メール：**nishimura.riku@ko-mail.jp**

nishimura-riku.com
ブログ=**nishimura-riku.theblog.me**



ここから情報発信しています☆

SNSやブログでは日頃の活動などを綴っています。ぜひ繋がってください！

LINE komei.riku

komeito.riku

@Riku_Nishimura



一人の声を聴く力と実現する力

市民相談を活動の軸に据え、地域の課題から生活に関わるご相談まで3000件を超える多くのご相談をいただき、現場で考え、一緒に歩き、解決に向けて取り組んできました。また、デザインの現場で鍛えた発想力と提案力を議会内外で発揮してきました。

市民の生命と暮らしを守るために

大災害は必ずやって来ることを強く意識し、防災士の資格を取得。防災ハンドブックのリニューアルや防災行政無線の補完手段（SNS・ケーブルTVの活用）の提案のほか、学校の防災、空家対策、単身高齢者の安全対策、自転車対策等、多くの市民相談から実現してきました。

府中の未来を開く

社会の課題や市民ニーズも多様化する中、福祉もまちづくりも教育も、今だけでなく、次の世代を見据えた課題解決が必要です。福祉では、地域での支え合いのしくみを提案し、最前線でも活動。また、2つの基地跡地と周辺地域の未来へ向け、様々布石を打ってきました。

これからもめざします

安心つづく健康・福祉
- 地域包括ケアシステムの推進
- 介護予防の推進（認知症・フレイル※）
- 障がい者の自立を支えるしくみづくり

生命守る防災・まちづくり
- 災害時における電源確保の推進
- 老朽化対策を推進（公共施設・インフラ）
- ユニバーサルデザインのまちづくり

未来創る教育・子育て
- 待機児童解消と幼児教育の無償化
- 小中学校体育館へのエアコン設置
- 給食費の無償化

※加齢とともに運動機能などが低下してきた（要介護前）状態。

KOMEI FUCHU

4年間を総括　～活動報告会を開催～



10月27日から11月4日にかけて、各文化センターで6回に渡り活動報告会を開催し、4年間の取り組みをご報告させていただきました。皆さまから寄せられた要望などがどのような形で実現されたのか、また改善されたのかを写真を交えてできるだけわかりやすく解説したつもりです。市議会での活動がより身近に感じられたなどの声が寄せられました。



府中のまちとくらしをデザインする
市議会議員
Member of a municipal assembly of Fuchu city from KOMEITO.
Riku Nishimura

西村りく news 022

2018/12/05 ver 1.1

FOOTWORK X TEAMWORK X NETWORK = RIKU NISHIMURA

平成30年第4回市議会定例会　12月5日には一般質問も

学校体育館への冷暖房設置を

児童・生徒を守り、災害時は避難所となる小中学校へ

今夏の異常気象による災害レベルの猛暑は、今後も続くことが予想され、今後の具体的な熱中症等への対策が急務です。11月7日に国会で成立した30年度補正予算でも、学校の緊急安全確保対策として、全国の公立小中学校の普通教室へのエアコン設置の予算が計上されました。
東京都では既に普通教室・特別教室にいち早く冷房設置を終えていますが、その上で、都議会公明党は昨年11月以降本年9月の代表質問に至るまで5回にわたり小中学校体育館へのエアコンの設置を要望。10月19日には小池都知事に対し都の30年度補正予算編成に関する緊急要望として、来年夏までの学校体育館への緊急的な冷暖房整備を強く要請しました。府中市議会公明党も都議会と連携し、10月31日に「公立小中学校体育館へのエアコン設置の要望書」を高野市長へ提出。熱中症などの健康被害から児童・生徒を守り、健全な学習環境を維持し、さらに災害時には避難所となる体育館での暑さ寒さをしのげるよう、早急なエアコンの設置に向け具体的に検討するよう要望しました。
その後12月4日から開会の都議会で、都側から冷暖房設置に関わる約81億円を含む30年度補正予算案が提出された翌日、私も12月5日の市議会・一般質問であらためてこの件を取り上げ、現在の市立小・中学校体育館の冷暖房設置状況、その中の6校ある重層式体育館の夏場の様子、総合体育館への冷暖房設置時の課題、これから設置する場合の構造的な課題、スケジュールの課題など質問した上で、諸課題と学校現場の意向も踏まえ、都の補助制度を積極的に活用・導入するよう要望しました。



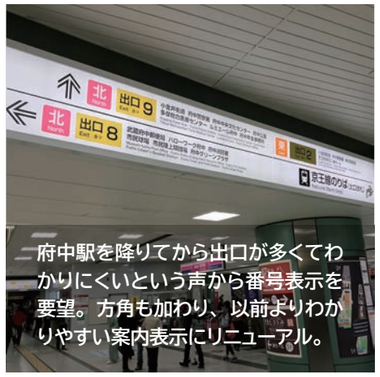


UD FONT by MORISAWA
見やすいユニバーサルデザインフォントを採用しています。



府中基地跡地 留保地の北側に横たわる都営住宅隣接の廃墟5棟撤去を求めて国会議員と連携して実現！利用計画も動き出しました。





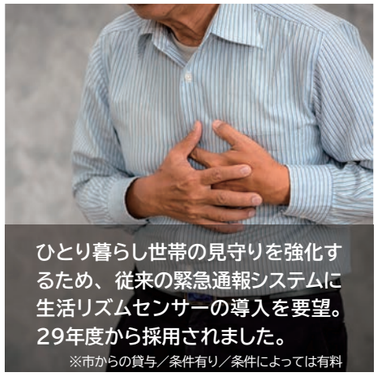
府中駅を降りてから出口が多くてわかりにくいという声から番号表示を要望。方角も加わり、以前よりわかりやすい案内表示にリニューアル。



今後も増加が予想される空家問題。市議会代表として市の対策協議会に2年間所属し、29年度末には空家等対策計画が完成しました。



ピンクの袋は再生プラスチック用であることをよりわかりやすいように袋にプラマークを入れることを提案。入れ間違いも少なくなりました。



ひとり暮らし世帯の見守りを強化するため、従来の緊急通報システムに生活リズムセンサーの導入を要望。29年度から採用されました。

※市からの貸与／条件有り／条件によっては有料

市民相談3000件☆ フットワーク、チームワーク、ネットワークで実現。



目の不自由な方からの声から、途中で途絶えてしまっている点状ブロックを必要な場所まで敷設するなど、現場からバリアフリー化を推進。



在宅生活されている医療的ケアの必要な重症心身障害の方に訪問看護師が一定の時間を家族に代わり見守りを行うサービスを開始。

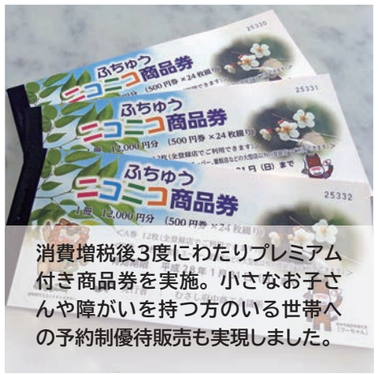


小さなお子さん達を育てるお母さんから、ちゅうパスにベビーカーを固定できなくて困っているとの声から市へ要望し、設置されました。





党一丸となって取り組んできた食品ロス削減。議会質問や街頭活動、シンポジウムなど多角的に展開した結果、30年度から事業化され、少しづつ浸透しています。



消費増税後3度にわたりプレミアム付き商品券を実施。小さなお子さんや障がいを持つ方のいる世帯への予約制優待販売も実現しました。

【2015−2018年】 議会や地域での活動実績ダイジェスト20選。



自転車に関する様々な提案の中のひとつ「シェアサイクル」が企業の参入によりいよいよ実現。市が公園スペースを提供し、設置場所も増加！



2020年オリパラや大型商業施設の開業を控え、多磨駅と周辺の通行上の課題を公明党都議と連携し、都議会で質問（2015年8月）。駅の改修に繋がりました。



防災無線が聞こえにくいとの声から、SNSの活用に続いてJCOMとの協定を提案。専用回線によって自宅でも聞けるようになりました。

※有料サービス



発達に心配のある、配慮が必要な子ども達をサポートするため、支援ファイルの導入、あゆの子やすくすく保育の拡充、保育相談等の充実を推進。

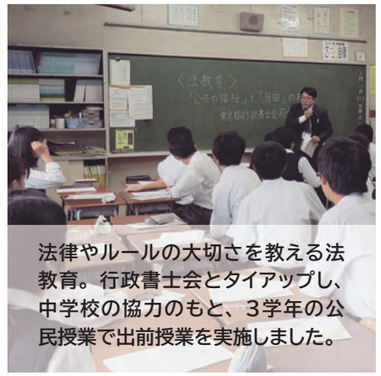


都立武蔵野の森公園7つのトイレの汚れが日常の清掃では取れないとの声から都議会議員と連携。今は定期的にクリーニングが実施されています。

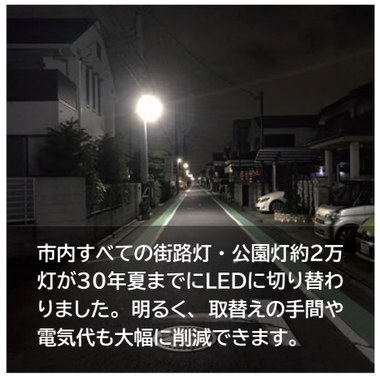


将来の福祉の姿を考え、地区社協や福祉コーディネーターの設置を提案。11の文化センター圏域でわがまちささえあい協議会が発足しました。現在押立で活動中！

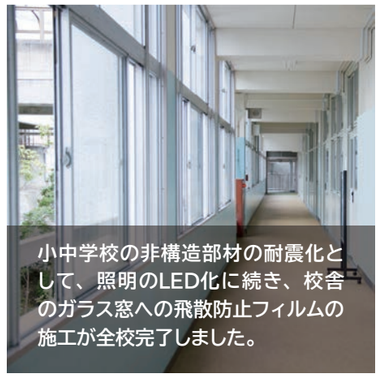




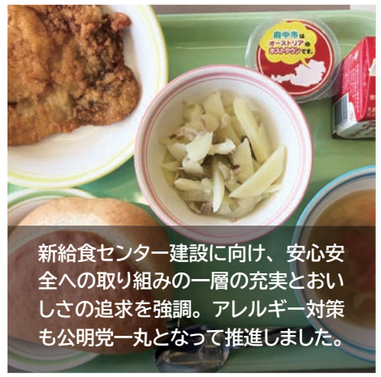
法律やルールの大切さを教える法教育。行政書士会とタイアップし、中学校の協力のもと、3学年の公民授業で出前授業を実施しました。



市内すべての街路灯・公園灯約2万灯が30年夏までにLEDに切り替わりました。明るく、取替えの手間や電気代も大幅に削減できます。



小中学校の非構造部材の耐震化として、照明のLED化に続き、校舎のガラス窓への飛散防止フィルムの施工が全校完了しました。



新給食センター建設に向け、安心安全への取り組みの一層の充実とおいしさの追求を強調。アレルギー対策も公明党一丸となって推進しました。